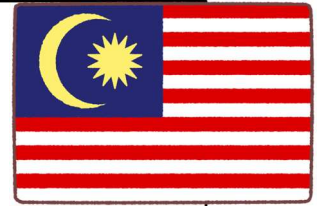


マレーシア通信 (NO.2) 青年海外協力隊からの報告



2022 年度 3 次隊 まついじゅんぺい
松井 絢平

Selamat Pagi(おはようございます)。青年海外協力隊として派遣中の松井です。
マレーシアのコタキナバル（サバ州）に来てから1年ほど経過しました。今回は、
私が派遣されている職場について、紹介しようと思います。

どんな職場に派遣されているの？

私は現在、SAFODA（サバ州森林開発公社）という組織
（写真右）に派遣されています。サバ州内の豊富な森林に対
して持続可能かつ均衡の取れた森林開発を目的として設立さ
れた機関です。



どんな業務をしているの？

SAFODA が管理する森林について、紙に記載された情報（面積・樹種など）を
デジタル化する作業をしています。また、職場が管理する森林に出向いたり（写真
左）、ドローンを飛ばして空中写真（写真右）を撮影したりしています。



一日のスケジュールは？

朝は7時半までに出社し、8時半までの1時間、朝食の時間があります。8時半から13時まで仕事をし、1時間の昼休みとなります。なお、金曜日は12時から昼休みが始まります。金曜日はイスラム教徒の方々がモスクでお祈りをするからです（イスラム教徒以外の方々は休み時間となります）。その後、14時から仕事をし、16時半に業務終了となります。

時々ですが、予告なしに突然パーティーが開かれます（写真右）。また、会議があった際は必ず軽食（お菓子）が出てきます。量が多いので食べきるのが大変です。



次号については、マレーシアの文化に紹介していきます。